

### 狩猟免許取得費、市が全額負担を

**鳥獣被害対策**  
**問** 狩猟免許取得費を市が全額負担して担い手の確保に取り組むべきでは

**答** 補助は病気の早期発見と医療費抑制のために有効で、市民の健康意識の向上や受診率向上にもつながる。関係機関と協議し事業実施について研究する。



### 健康



市民と歩む会  
**村田隆男**

**問** 国保並びに後期高齢者の健康寿命を延ばすため、各種病気を早期発見する人間ドック検診の補助事業の実施は。

**答** 狩猟免許の取得は講習会費、免許試験料の半額を助成している。補助制度を利用する場合、鳥獣被害対策実施隊への将来の加入をお願いするなど人材確保に つなげたい。レジャーとしての狩猟を希望する人もいるので、どの程度の助成が適切か検討したい。

### 津山駅周辺整備の状況は



津山自由民主倶楽部  
**竹内邦彦**

**問** 津山駅周辺整備について、歩道や駐輪場の整備、安全対策上の表示板の設置等年度内を目標に進めているとのことだが、状況は。

**答** 歩道等の市道整備については平成29年内に完成する見込み。併せてS・L周辺部の景観整備にも着手中である。津山駅北口駐輪場の整備は11月に発注したところで、屋根材等の材料調達を行っており、年明けから現場に着手する予定である。北口広



完成が近づく津山駅周辺整備

**その他の質問項目**  
市所有の未利用地活用方針

### 来年度道徳教育を導入、学校教育課の見解は

**問** 国はなぜ来年度より道徳教育を導入するのか。導入について市学校教育課の見解は。

**答** 小中学校では、道徳の指導は道徳時間を要として学校教育活動全体で行ってきた。子どもたちの人格形成の根幹に関わる重要なものと認識し、道徳教育の量的確保と内容や指導法の工夫・充実を目指し、来年度から「特別の教科道徳」に位置付けられた。市教育委員会としては現代の多様



**その他の質問項目**  
今日までの津山市の経済と今後の行方

### 教育



清流の会  
**津本憲一**

な価値観の存在を受け入れた上で、その価値にどう向き合い、自身がより良く生きていくかを考え続けていく子どもたちの育成を目指している。新学習指導要領に位置付けた「特別の教科道徳」を要に学校教育活動全般で指導していきたい。

### 保育士不足で一時預かり保育がストップ！

**福祉**  
**問** 相談支援の専門的な知識を持つ

**答** 平成32年4月から新制度になる。フルタイム勤務は給料、期末手当、退職金などを支給し、パートタイムは報酬と期末手当が支給できるようにになり、他の仕事との兼務もできるようになる。



安心保育で子育て支援を

**問** 法改正により臨時・非常勤職員の見通しとなったが、いつからどのような内容となるか。

**答** 公立保育所は保育士不足となつて保育に影響が出ているのではないかと、保育士の正職比率を上げるべきでは。

### 処遇改善



緑風会  
**秋久憲司**

**問** 「社会福祉士」を採用すべきでは。

**答** 相談内容が複雑・多様化しており配置することを研究する。

### 30年度に向けての行政施策は



**安東伸昭**

**問** インターシッポの今後の取り組みは。

**答** 30年度は、29年度実施した3種類のインターンシップ「1day型（企業見学バスツアー）・課題解決型・魅力発見型（学ラボ）」に加え、地域企業での2週間から4週間の長期インターンシップを実施する。また、仕事や就職をテーマとした企業と大学生の座談会「はたらこうだっぴ」で地域企業の代表者と意見交換を行っている。



10月25日に開催された「学ラボ」

**その他の質問項目**  
津山の観光施策

**問** 岡山連携中枢都市圏としての図書館の相互利用の取り組みは。

**答** 岡山連携中枢都市圏において、貸出券の統一や、どこの図書館でも借りた本の返却が可能となる物流面での運用が改善された場合には連携を検討したい。

### 広域連携

### 吉井川南岸の不審火の一刻も早い解決を！

**問** 吉井川南岸地区では、平成29年に20件もの不審火が発生し、多くの住民が不安な生活を強いられている。津山市として

**答** 連続不審火への警戒態勢としては、9月22日以降、現在も津山市消防団及び津山圏域消防組合が連携し、該当地域の夜間特別警戒を実施中である。10月には津山警察署長や

### 防犯



未来  
**中島完一**

消防長、消防団長と不審火対策について話し合い、吉井川南岸地区に対する防犯灯設置への緊急補助や防犯カメラの設置要望への対応を指示するとともに、不審火発生現場を巡回し、火災の発生状況等について確認した。



夜間特別警戒を実施中(平成29年12月)